

# 症例に関する資料の作成基準および送付方法

☆症例報告書等の作成は、

- 『歯周病患者におけるインプラント治療のガイドライン(日本臨床歯周病学会発行)』
  - 『歯周組織再生療法のコンセンサス(日本臨床歯周病学会発行)』
  - 『歯周病患者へのインプラント治療の実践(日本臨床歯周病学会発行)』
  - 『歯周病患者におけるインプラント治療の指針2008(日本歯周病学会編)』
  - 『歯周病患者における抗菌療法の指針2010(日本歯周病学会発行)』
  - 『歯周病患者における再生治療のガイドライン2012(日本歯周病学会発行)』
  - 『糖尿病患者に対する歯周治療ガイドライン改訂第3版(日本歯周病学会発行)』
  - 『歯周治療の指針2015(日本歯周病学会発行)』
  - 『歯周病と全身の健康(2016) (日本歯周病学会発行)』
  - 『歯周病患者における口腔インプラント治療指針およびエビデンス2018(日本歯周病学会発行)』
  - 『歯周病学用語集 第4版(2025)(日本歯周病学会編)』
  - 『歯周治療のガイドライン2022(日本歯周病学会発行)』
  - 『高齢者の歯周治療ガイドライン2023(日本歯周病学会発行)』
  - 『認定歯科衛生士スキルアップ(2025)(日本歯周病学会発行)』
  - 『日本臨床歯周病学会としての新分類への対応 (日本臨床歯周病学ホームページ)』
- に準じた用語を用いること。

## 1) 口腔内写真: -

- ・初診時、メインテナンス又はSPT移行時、直近のメインテナンス又はSPT時の各時点で、5枚以上(正面観、左右側面観及び上下咬合面観)とする。
- ・歯周組織の状態が明瞭に判別できる写真が望ましい。
- ・義歯装着症例に関しては、義歯未装着の規定写真に加えて、義歯装着開始時・メインテナンス又はSPT移行時・直近のメインテナンス又はSPT時の義歯装着部位の写真を必要とする。

## 2) エックス線写真: 初診時と直近のメインテナンス又はSPT時の10枚法以上のデンタルエックス線写真(パノラマエックス線写真でも可)を添付すること。

## 3) 歯周組織検査表: 初診時、歯周基本治療終了時、メインテナンス又はSPT移行時、及び直近のメインテナンス又はSPT時の4つの時期が必要。

## 4) 症例中明らかに説明を必要とするもの(特殊なケース・処置内容・その背景など)は、症例中にコメントを記入するか術中の資料を添付してもよい。

## 5) 症例資料

- (1) 口腔内写真およびデンタルエックス線写真の提出には、「症例提出用テンプレート」(ppt, pptx版)を用いること。
- (2) 口腔内写真は、左右側をポケット診査表及びデンタルエックス線写真の左右と一致させること。
- (3) アナログ写真をデジタル化する場合には、300dpi以上の画素数でスキャンニングを行うこと。
- (4) それぞれのデジタル(化)写真をテンプレートに記載してある要領を活用して整理すること。
- (5) 写真を組み込んだテンプレートを、症例資料として「申請者〇〇〇〇・症例No.〇」とタイトルをつけて保存すること。さらにそれらをPDFに変換し提出用症例資料として保存すること。
- (6) 保存した提出用症例資料をCD-Rにコピーすること。
- (7) CD-Rのラベルに、申請者の名前を明記すること。

## 6) 申請書類様式および、提出症例の病歴および治療経過の記録用紙

ダウンロードした規定の様式に申請書類とすべての症例の報告書を入力記載し、紙媒体にプリントアウトし、必要な個所に捺印を受ける。

【認定歯科衛生士申請料、登録料送金先】

郵便振替口座名:「日本臨床歯周病学会認定医係」

口座番号:00110-7-581283

申請料:11,000円(申請時) 登録料:11,000円(合格後登録時)

【送付方法】

(1) 上記CD-R と紙媒体にプリントアウトした書類を、角2(A4)サイズのクッション封筒(エアプチ等の緩衝材入り)に入れ、表に自分の名前を記入すること。

申請者は歯科医院単位でまとめずに個人単位で送付すること。

(2) 提出する際はレターパック、簡易書留、宅配便等、発送記録が追跡できる方法で提出すること。

(3) 申請書類郵送先:

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9駒込TSビル3階

(一財)口腔保健協会 日本臨床歯周病学会認定歯科衛生士係

TEL 03-3947-8891

【注意事項】

(1) 初診時から、メンテナンス又はSPT 期間を通して担当したステージⅡ以上の歯周炎患者 1症例を提出する。(＊引継ぎ症例は不可)

(2) 症例は6ヶ月以上のメンテナンス又はSPTまで進んでいること。

(3) メンテナンス又はSPT 時に適正に機能している残存歯が 10 歯以上存在していること。

(4) 症例記録資料は症例の概要が理解できるようにすること。

(5) 初診時、歯周基本治療終了時、メンテナンス又はSPT 移行時、及び直近のメンテナンス又はSPT時の歯周組織検査表、。さらに、初診時、メンテナンス又はSPT 移行時、及び直近のメンテナンス又はSPT時の口腔内写真を添付すること。

(6) 初診時と直近のメンテナンス又はSPT 時の10枚法以上のデンタルエックス線写真(パノラマエックス線写真でも可)を添付すること。

(7) 年月日については全て西暦で記入のこと。

(8) 申請書類は学会ホームページからダウンロードすること。

(9) 提出資料はデジタル資料とする。(従来のアルバム形式:アナログ形式では申請できない。)